

請願・陳情

12月定例会では請願2件を新たに受理し、1件を不採択、1件を継続審査としました。また、継続審査となっていた1件の請願を採択しました。陳情は13件を受理し、全議員及び執行機関に陳情文書表を配付しました。採択した請願の請願事項及び継続審査となった請願は次のとおりです。

小平市における男女共同参画の施策を具体的に進めることについて

- 1 市は、市内事業者における実態や女性の就労に関する状況等について、情報収集を行い、市と事業者が具体的な提案や施策を牽引するための意見交換の場をつくってください。
- 2 市は、現在取り組んでいる男性職員の育児休業取得率アップなどを掲げた小平市特定事業主行動計画HAPPYこだいら女性活躍編等を市内事業者者に具
- 3 市は、市民に男女共同参画の推進をPRするため、毎年6月の男女共同参画週間に合わせて、庁舎正面玄関横に懸垂幕を上げてください。

閉会中継続審査の請願一覧

生活文教委員会

請願第8号

小平市立中央公園内の井戸の修理とその利用について

意見書

12月定例会では3件の意見書を可決し、関係機関へ送付しました。(要旨)

意見書とは、地方公共団体の公共の利益に関することについて議会としての意思を意見としてまとめ、国会または関係行政庁に文書で提出するものです。(地方自治法第99条)

パナマ文書の徹底調査等を求める意見書

パナマ文書をめぐり、富裕層や大企業によるタックスヘイブ

ンを利用した税逃れへの批判が高まっています。パナマ文書は、1千500万件に上る大量の文書やメールなどのデータから成っています。イギリスの民間団体タックス・ジャスティス・ネットワークの推計によれば、タックスヘイブに秘匿されている資金量は、日本の国家予算の30倍の3千兆円規模に及ぶとされています。パナマ文書には日本の約400の個人や企業の情報が含まれ、タックスヘイブのケイマン諸島に日本企業が保有している投資残高は約65兆円に上るなど、巨額な税逃れが国家財政を脅かす深刻な事態となっています。

富裕層や大企業の税逃れを許すこととなれば、政府に対する信頼は損なわれ、人々は租税負担に抵抗し、累積債務は増大こそすれ減少しません。

こうした事態は、国家はもとより自治体に対する不信を増大させることとなります。

よって本市議会は、公正な税制を充実させるため国会及び関係行政庁に対し、当面の対策として次の施策の実施を求めます。

- 1 パナマ文書の詳細について調査を行い、その結果を公表すること。
- 2 国際的な税のルールについて、租税回避の防止に取り組んでいるOECDによる対応に加え、国際的な議論の場の設置も検討すること。

次期介護保険制度改正における生活援助、福祉用具等の見直しに関する意見書

第7期の介護保険事業計画に

向けた制度改正の議論が、社会保障審議会介護保険部会で始まりました。今回の議論の争点として注目されているのは、軽度とされる方に対する負担と給付の見直しです。

要介護1、2の方にとって生活援助サービス等は、重度化の予防に大きく寄与しています。

これを保険給付から外すことは、高齢者の在宅生活を脅かすばかりでなく、結果的には介護度が重くなり将来的な給付費の増大につながり、むしろ制度の持続可能性に対して逆効果であると危惧されています。また、都市部では、今後ひとり暮らしや認知症の高齢者が急増することが

政府の調査でも明らかになっています。政府の掲げる介護離職ゼロも、在宅サービスが拡充し、早期に適切なサービスにつなげられる基盤整備があつてこそです。

よって本市議会は、国会及び関係行政庁に対し、要介護1、2の当事者が在宅で安心して暮らしていくため、また家族の介護離職を防ぐために、次の事項を求めます。

- 1 要介護1、2に対する生活援助や福祉用具貸与等の給付の見直しについては、高齢者の自立を支援し、介護の重度化を防ぐという介護保険の理念に沿って介護が必要な方の生活を支える観点から慎重に検討すること。
- 2 その他の制度見直しについても、平成27年改正の影響を十分に調査、検証した上で慎重に検討すること。

米軍人・軍属等への綱紀粛正及び事故、犯罪の防止に向けた実効ある施策を講ずることを求める意見書

本年5月19日、沖縄県で米軍

属による女性遺体遺棄事件が起きたことは、悲しみと怒りを禁じ得ない出来事です。沖縄県では戦後一貫して米軍人・軍属による犯罪が後を絶ちません。平成7年の米軍人による少女暴行事件をきっかけに沖縄県に集中する米軍基地の整理・縮小や、日米地位協定の見直しを求める声が高まり、日米地位協定については、運用を改善することが合意されました。しかしその後

も犯罪は後を絶ちませんでした。今回の事件でも基地があるゆ

えの事件という沖縄県民の怒りの声を示すように、沖縄県の基地負担軽減が十分でなく実効性のある対策が行われてこなかったからだと言われても仕方がありません。よって、本市議会は

米軍人・軍属等への綱紀粛正及び事故、犯罪の防止に向けた実効ある施策を講ずるために、次の事項を関係行政庁に強く求めます。

- 1 遺族への謝罪及び完全な補償を行うこと。
- 2 米軍人・軍属等への一層の綱紀粛正及び教育を徹底的に行うなど、再発防止に向けて実効ある抜本的な施策を講ずること。
- 3 日米地位協定の見直しや在沖縄米軍基地の段階的な整理・縮小などの負担軽減について検討すること。

内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、内閣府特命担当大臣(沖縄及び北方対策)あて

「市民と議会の意見交換会」を開催しました

市議会では今年度2回目となる意見交換会を開催しました。今回は、市内4会場で常任委員会ごとに進めている政策課題調査等に関する報告をした後、市民の皆さんとそれぞれのテーマに基づいて意見交換を行いました。

各会場で多くのご意見をいただきました。ありがとうございました。

11月3日(木・祝)「みんなで作る(仮称)災害対策基本条例」(生活文教委員会班) 花小金井北公民館 10時から 参加者16人

11月3日(木・祝)「SOS 孤立の防止を考える～広げよう見守りの輪～」(厚生委員会班) 御幸地域センター 14時から 参加者12人

11月4日(金)「便利な窓口サービスとは何か」(総務委員会班) 中島地域センター 19時から 参加者11人

11月6日(日)「自転車が似合う小平のまちづくり」(環境建設委員会班) なかまちテラス 14時から 参加者16人



▲生活文教委員会班の様子

意見交換の内容やいただいたご意見、アンケート結果の詳細については、市議会ホームページ(<http://www.city.kodaira.tokyo.jp/gikai/>)のほか、市役所7階議会事務局でもご覧いただけます。

今後も市民の皆さんとの意見交換の機会を定期的に設けていきます。多くの方のご参加をお待ちしております。

TEL 042(346)9566
FAX 042(346)9567

本号から、市議会だよりは一般質問の記事をリニューアルし、これまでのテーマごとの分類から、議員ごとの掲載へと変更いたしました。

新年を迎え、気持ちも新たに、市議会の活動を積極的にお知らせし、議会への関心と親しみを深めていただけるよう、わかりやすい紙面づくりに広聴広報特別委員一同努めてまいります。

お気づきの点がございましたら議会事務局にお寄せください。

〒187-1871 小平市小川町二丁目1333番地

あとがき



議会目録

10月19日～1月17日

本会議、委員会、諸会議など

10月	11月	12月	1月
14日 秋田県能代市議会議員視察来庁(本会議の運営等について)	1日 東京都四市競艇事業組合議会行政視察(山梨県甲斐市)	1日 12月定例会3日目(一般質問)	13日 小平市都市計画マスタープラン全体構想特別委員会
15日 湖南衛生組合議会	3日 市民と議会の意見交換会	2日 12月定例会4日目(一般質問)	17日 広聴広報特別委員会
18日 幹事長会議	4日 多摩六都科学館組合議会行政視察(江東区)	6日 総務委員会	
21日 岐阜県羽島市議会議員視察来庁(議会改革と議会基本条例について)	6日 市民と議会の意見交換会	7日 生活文教委員会	
22日 小平・村山・大和衛生組合議会	7日 多摩六都科学館組合議会行政視察(議会改革について)	8日 厚生委員会	
24日 議会運営委員会	8日 多摩六都科学館組合議会行政視察(江東区)	9日 環境建設委員会(市内視察あり)	
東京都十一市競艇事業組合議会行政視察(福島県いわき市、茨城県鹿嶋市 25日まで)	9日 市民と議会の意見交換会	13日 広聴広報特別委員会	
25日 小平市都市計画マスタープラン全体構想特別委員会	10日 にぎわいまちづくり調査特別委員会(立川市視察)	14日 幹事長会議	
28日 昭和健康企業団議会	11日 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会	15日 議会運営委員会	
29日 12月定例会初日	総務委員会	20日 12月定例会最終日	
幹事長会議(臨時)	生活文教委員会	広聴広報特別委員会	
議会運営委員会(臨時)	厚生委員会		
30日 12月定例会2日目(一般質問)	環境建設委員会		
	東京都十一市競艇事業組合議会		
	東京都四市競艇事業組合議会		